



平成 30 年 7 月 27 日
九州地方整備局
立野ダム工事事務所

「立野ダム建設事業における環境保全への取り組み」の公表について

立野ダム建設予定地周辺には、「阿蘇くじゅう国立公園」や国の天然記念物に指定されている「阿蘇北向谷原始林」が位置し、また近年には立野峡谷を含む阿蘇ユネスコジオパークとして世界ジオパークネットワークへの加盟が認定されるなど、豊かで魅力ある自然環境・自然地形が存在します。

立野ダム工事事務所では、事業実施による周辺環境への影響をできるだけ回避・低減するため、平成 6 年以降 20 年以上の期間において、学識者等の専門家からの指導・助言のもと調査・保全措置の検討を実施し、環境保全に取り組んできました。

このたび、立野ダム建設事業における環境影響について総合的に評価した「立野ダム建設事業における環境保全への取り組み」としてとりまとめました。

この「立野ダム建設事業における環境保全への取り組み」については、立野ダム工事事務所ホームページに掲載します。

(下記 URL でご覧いただけます)

<http://www.qsr.mlit.go.jp/tateno/kankyo/03.html>

今後も事業実施にあたっては、学識者等の専門家の指導・助言をいただきながら、引き続き環境の保全に努めてまいります。

【問い合わせ先】

国土交通省 立野ダム工事事務所 TEL：096-385-0707（代表）
技術副所長 安田 豊生（内線 204）
調査設計課長 後田 浩二（内線 351）

「立野ダム建設事業における環境保全の取り組み」の作成にあたっては、下記の委員の方々に指導・助言いただきました。

■立野ダム環境保全・創造に関する検討会 委員名簿

※五十音順、敬称略(役職名・専門は設立当時)

| 氏名 | 役職名 | 専門 |
|------------|----------------|------|
| 荒井 秋晴 | 九州歯科大学 中央研究室講師 | 動物 |
| 今江 正知(委員長) | 熊本大学 教養部 教授 | 植物 |
| 内野 明德 | 熊本大学 理学部 助教授 | 植物 |
| 下津 昌司 | 熊本大学 工学部 教授 | 河川工学 |
| 西岡 鐵夫 | 日本野鳥の会 熊本支部長 | 動物 |
| 三浦 洋一 | 熊本県文化協会 会長 | 景観 |

～平成13年12月より立野ダム環境保全検討委員会へ移行～

■立野ダム環境保全検討委員会 委員名簿

※五十音順、敬称略(役職名は所属当時もしくは平成30年3月現在)

| 氏名 | 役職名 | 専門 |
|------------|-------------------------|----------|
| 荒井 秋晴 | 九州歯科大学 名誉教授 | 哺乳類 |
| 今江 正知 | 元 熊本大学 教養部 教授(~H25) | 植物 |
| 入江 照雄 | 河川水辺の国勢調査 アドバイザー | 底生動物、クモ類 |
| 内野 明德(委員長) | 熊本大学 名誉教授 | 植物 |
| 大塚 勲 | 熊本昆虫同好会 会長(~H19) | 陸上昆虫類 |
| 坂梨 仁彦 | 日本鳥学会 会員 | 鳥類 |
| 佐藤 千芳 | 有限会社熊本植物研究所 代表取締役(H25~) | 植物 |
| 下津 昌司 | 元 熊本大学 工学部 教授 | 水環境 |
| 堤 裕昭 | 熊本県立大学 環境共生学部 教授 | 生態系 |
| 寺崎 昭典 | 合同会社フィールドリサーチ 代表(H22~) | 陸上昆虫類 |
| 西岡 鐵夫 | 熊本野生動物研究会 会長(~H24) | 両生爬虫類 |
| 藤井 法行 | 日本魚類学会 会員 | 魚類 |
| 三浦 洋一 | 熊本県文化協会 最高顧問(~H22) | 景観 |

■立野ダム猛禽類調査検討部会 委員名簿

※五十音順、敬称略(役職名は所属当時もしくは平成30年3月現在)

| 氏名 | 役職名 | 専門 |
|------------|-----------------------|----|
| 大田 眞也(部会長) | 日本鳥学会 会員 | 鳥類 |
| 坂梨 仁彦 | 日本鳥学会 会員 | 鳥類 |
| 中島 義人 | 日本鳥類保護連盟 野鳥専門委員(~H26) | 鳥類 |

■立野ダム貯水地植生検討部会 委員名簿

※五十音順、敬称略(役職名は所属当時もしくは平成30年3月現在)

| 氏名 | 役職名 | 専門 |
|------------|-------------------------|----|
| 今江 正知 | 元 熊本大学 教養部 教授(~H25) | 植物 |
| 内野 明德 | 熊本大学 名誉教授 | 植物 |
| 佐藤 千芳(部会長) | 有限会社熊本植物研究所 代表取締役(H25~) | 植物 |
| 田川 日出夫 | (財)屋久島環境文化財団(~H25) | 植物 |
| 中西 弘樹 | 長崎大学 名誉教授(H25~) | 植物 |

委員会・部会の目的及び開催経緯

■立野ダム環境保全・創造に関する検討会

目的

立野ダム及びその周辺地域における動植物生息・生育環境の保全・創造を図る為の方策、景観形成計画策定等に関する検討を行う。

| 回 | 年月 | 回 | 年月 |
|-----|-------|-----|-------|
| 第1回 | H6.3 | 第5回 | H8.3 |
| 第2回 | H6.10 | 第6回 | H8.12 |
| 第3回 | H7.3 | 第7回 | H9.3 |
| 第4回 | H7.11 | 第8回 | H13.3 |

～以降、立野ダム環境保全検討委員会へ移行～

■立野ダム環境保全検討委員会

目的

立野ダム建設事業による環境影響を的確に予測し、できるだけ回避・低減を図るための調査・保全措置等の検討を行う。

| 回 | 年月 | 回 | 年月 |
|------|--------|------|--------|
| 第1回 | H13.12 | 第11回 | H22.3 |
| 第2回 | H14.3 | 第12回 | H23.3 |
| 第3回 | H15.3 | 第13回 | H25.3 |
| 第4回 | H15.6 | 第14回 | H25.12 |
| 第5回 | H16.3 | 第15回 | H26.6 |
| 第6回 | H17.3 | 第16回 | H27.1 |
| 第7回 | H18.3 | 第17回 | H27.10 |
| 第8回 | H19.3 | 第18回 | H28.3 |
| 第9回 | H20.3 | 第19回 | H29.3 |
| 第10回 | H21.3 | 第20回 | H29.10 |
| | | 第21回 | H30.3 |

(※今後も継続開催予定)

■立野ダム猛禽類調査検討部会

目的

立野ダム周辺における猛禽類の生息状況等に関する調査についての検討、保全計画の検討を行う。

| 回 | 年月 | 回 | 年月 |
|------|--------|------|--------|
| 第1回 | H13.7 | 第11回 | H19.3 |
| 第2回 | H13.10 | 第12回 | H20.3 |
| 第3回 | H14.2 | 第13回 | H21.3 |
| 第4回 | H14.5 | 第14回 | H22.2 |
| 第5回 | H14.8 | 第15回 | H22.11 |
| 第6回 | H15.6 | 第16回 | H24.3 |
| 第7回 | H16.3 | 第17回 | H25.2 |
| 第8回 | H16.8 | 第18回 | H26.11 |
| 第9回 | H17.2 | 第19回 | H27.9 |
| 第10回 | H17.11 | 第20回 | H29.2 |
| | | 第21回 | H29.12 |

(※今後も継続開催予定)

■立野ダム貯水地植生検討部会

目的

立野ダム建設事業による土地の改変や、湛水により新たに生じる貯水地が、「阿蘇北向谷原始林」及び周辺植生・植物相に及ぼす影響を予測し、軽減を図るための調査・保全措置等の検討を行う。

| 回 | 年月 | 回 | 年月 |
|------|--------|------|--------|
| 第1回 | H16.6 | 第11回 | H21.3 |
| 第2回 | H16.12 | 第12回 | H21.9 |
| 第3回 | H17.3 | 第13回 | H22.2 |
| 第4回 | H17.11 | 第14回 | H26.5 |
| 第5回 | H18.3 | 第15回 | H27.11 |
| 第6回 | H19.3 | 第16回 | H29.3 |
| 第7回 | H19.10 | 第17回 | H29.12 |
| 第8回 | H19.11 | | |
| 第9回 | H20.3 | | |
| 第10回 | H20.10 | | |

(※今後も継続開催予定)